



NEWS LETTER # 012 (2016年5月)

自分の批准金は自分で決める

「パーペティパ」

* AAP は Level 2 から先を受けるときがオススメです。

AAP.1 (ローカス/ローエメント系編)

ローエメントを使用する手順や安全管理のスキルをプログラムの各エメントの構造や特性を理解したうえで、「意図をもってエメントを選択できること」を目指します。
→ 2017年 1/21~22

AAP.2 (理念・理論系編)

PAの核にある理念を自分の言葉で理解し、知識としてある考え方や理論が「活きたプログラムを設計できること」を目指します。
→ 2016年 6/24~26

詳しいご案内。お申込みはこちら！

<http://peatix.com/group/28451>

その他、本学履修会、「プログラマのあがりを生かすセッション」、エントリ-コース(AAP,ABC)のご案内もあります。

スキルアッププログラム

今年度より APP/ABC 受講後のスキルアップ講習会がはじまりました。

スキルを身に付けるに、より自由に扱えます。目の前でも起ることに柔軟に、柔軟に関わることで扱えます。より柔軟にコミュニケーションに近づくと、「スキルアップ」の準備が整います。

TIPS (「デジタルコミュニケーションスキル」)
ローカス/プログラムセッションに必要となるデジタルスキルの基礎的な知識をお伝えさせていただきます。→ 2016年 6/10~12, 11/11~13

TAS (「デジタルアシスタントスキル」)
いざというときに必要となるアシスタントのスキルを身に付けます。→ 2017年を予定。

講師陣の「パーペティパ」

PAジョブのカードセットの「するらばいカード」が初めて使われた場所は、官城県です。東日本大震災の後、官城県の教員、地域活動に関わる方対象の「バーチャル研修」の中で「いまのスキル」をカードを並べて聞いてみたのです。当時はメモ用紙に手書きしたものを用意していただいた。初めてカードをあげたときに、おぼろげとカードを眺めたあのときは、今でも忘れられない時間です。

PA Newsletter
「するらばい」の第一期が発表された頃、東京では希望の方は、
news@peajapan.com
お送りください。facebookで面談も受け付けます。

「何かを思い出し、書き出す。それは自分自身のこと。時間はかかる。でも、それは自分自身のこと。何かを思い出し、書き出す。それは自分自身のこと。時間はかかる。でも、それは自分自身のこと。何かを思い出し、書き出す。それは自分自身のこと。時間はかかる。でも、それは自分自身のこと。」

www.peajapan.com

PA